



# かがやきだより

令和5年9月



今年は、1923年（大正12年）に発生した関東大震災から、100年の節目に当たります。関東大震災は、近代日本の首都圏に未曾有の被害をもたらした、日本の災害史において特筆すべき災害です。その発生日である9月1日が「防災の日」と定められているように、近代日本における災害対策の出発点となりました。

関東大震災は相模湾北西部を震源としたマグニチュード7.9の大地震で、これにより埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県で震度6を観測したほか、北海道道南から中国・四国地方にかけての広い範囲で震度5から震度1を観測し、10万棟を超える家屋を倒壊させました。また、発生が昼食の時間と重なった事から、多くの火災が発生し、大規模な延焼火災に拡大。そしてデマや流言に端を発して広がった朝鮮人虐殺という、風化させてはならない歴史もあります。

“地震列島”と呼ばれる日本。ニュースにならないような地震を含めると、頻繁にどこかで地震が起きていますが、深く記憶に残るものは阪神・淡路大震災と東日本大震災でしょうか。下表のように、どの震災も甚大な被害をもたらしました。

内閣府防災担当作成資料より引用	関東大震災	阪神・淡路大震災	東日本大震災
発生日	1923年（大正12年） 9月1日（土） 11:58	1995年（平成7年） 1月17日（火） 5:46	2011年（平成23年） 3月11日（金） 14:46
地震規模	マグニチュード 7.9	マグニチュード 7.3	モーメントマグニチュード 9.0
直接死・ 行方不明	約10万5千人 （うち焼死 約9割）	約5500人 （うち窒息・圧死 約7割）	約1万8千人 （うち溺死 約9割）
災害関連死	—	約900人	約3,800人
全壊・全焼住家	約29万棟	約11万棟	約12万棟
経済被害	約55億円	約9兆6千億円	約16兆9千億円

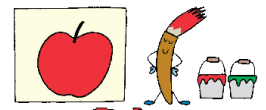
関東大震災から100年、社会や生活は大きく変わりました。電化の普及、木造家屋から鉄筋コンクリートの高層ビルへ、道路や鉄道は進歩し地下や高架が発達、噂話はSNSで一瞬にして全世界へ届く世の中です。

現在、防災の意識は高まり耐震の技術や道具、システムは進歩しています。それでも地震は予測が難しく避けられない自然災害です。”もしも”に備える事が大切です。

8月、かがやきでは夏祭りを行いました。提灯、法被、玉すくいゲーム、お素麺、アイスクリーム… 夏気分を満喫しました。



- 9月10日（日）利用者様 誕生日（84歳）
- 9月21日（木） 14:00～ 運営推進会議（2F 理学療法室にて）
- 9月28日（木） 敬老会 ※落走保育園とオンライン交流
- 9月30日（土） 第4回 物忘れ・介護 無料相談会 作品展示
- 10月10日（火）利用者様 誕生日（102歳）



## 令和5年9月・10月の予定

### お知らせ

- 入退所のお知らせ：8月31日 1名退所・9月4日 1名入所
- 9月30日にIHIアリーナ呉（呉市体育館）で行われる「物忘れ・介護無料相談会」の作品展示に、ご利用者の作品を出展します。また9月26日～9月29日の期間、呉市役所1Fシビックモールでも展示されますので、是非ご覧ください。
- 新型コロナワクチン令和5年秋開始接種が9月20日から始まります。ご希望の方はお申し出下さい。（接種券をお持ちいただき、予診票の記入をお願いいたします）

令和5年9月8日

